

京都市桂川特別養護老人ホーム

久世障害デイサービスセンター・ショートステイ

ハッピー&スマイルで賞



利用者さん3人とスイーツ外出をしました。桂川園に入所して初めて外出をされる利用者さんが大好きな和菓子を食べに行きました。みなさんの服にしようか悩みながらも楽しそうに選ばれており、おしゃれにも気を遣っていらっしゃいました。利用者さん3人、女性職員3人と女子会と名付け、皆でワイワイ話しながら甘いスイーツを堪能しました。利用者さんだけでなくご家族も外出することを喜ばれていました。これからも利用者さんはもちろん、ご家族にも喜んでいただけるよう関わってまいります。

元気!ハッラッで賞



昨年から毎日レクリエーション活動前に取り組んでいるのが「久世体操」です。幸せなら手をたたこうのリズムに合わせて手足の運動をします。利用者さん一人ひとり自分のできるところを一生懸命動かします。継続は力なり! 1年の間に利用者さんたちは、職員のお手本なしでもこの通り! にできるようになりました。これからも皆さんで続けて、心身共に元気になりましょう!

ありがとう! 玉頭の家

玉頭の家は、認知症になっても住み慣れた地域でその人らしく生活していくことができるように支援していくことを目指して、京都桂川園が2007年に地域密着型の通所介護事業所として開設しました。

在宅生活における認知症の支援の入り口から、ご本人や家族を支え続けることを使命としてこの11年、古民家改修型の環境は、木のぬくもりがあり落ち着いた空間となっており、利用者さんの可能性の広がり、活躍の場面ややりがいを感じてもらっていた玉頭の家でしたが、本年度、3月末をもって閉所となることになりました。

地域のボランティアさんの手助けや、交流行事で沢山の元気をいただいた保育園の子どもたち、関係者の皆様には感謝しかありません。本当にありがとうございました。



編集後記

平成が終わり新たな年号となる2019年です。京都桂川園も20年を迎えます。今回はそれらの節目を感じながら、これまで多くの方々に支えられてきた職員として「感謝」を伝えたいと思い、皆さんの取り組みを表彰しようと考えた企画です。これからも、利用者さん、地域の皆さん、職員が力を合わせて楽しく元気になれる「地域」を目指して新たな一歩を踏み出せばと思います。(老人デイサービス 吉坂理戸)

個人情報の保護に伴い写真を使用する方には同意をとっております。



社会福祉法人 京都社会事業財団
 総合福祉施設 京都桂川園
 〒615-8033 京都市西京区下津林東大般若町32
 TEL (075) 391-1675(代) FAX (075) 391-1640
 E-mail: info@katsuragawaen.com

<http://www.katsuragawaen.com/>

- 京都市桂川特別養護老人ホーム
- 京都市桂川老人デイサービスセンター
- 京都市桂川地域包括支援センター
- 認知症デイサービスセンター 玉頭の家
- 京都桂川園 久世障害デイサービスセンター・ショートステイ
- 京都市桂川療養園
- 京都市桂川障害者デイサービスセンター
- 桂川居宅介護支援事業所

桂川園のしあわせたより

にじ色の風

vol. 27

2019年4月1日
 発行/京都桂川園
 編集/広報委員会
 印刷/有アクト

にじの彼方には 幸せがあり 桂川園の幸せたよりを運ぶ風

京都桂川園 20th Anniversary

ありがとう! MEMORIAL AWARDS



京都桂川園は今年で開所20周年です。利用者さん、地域の皆さん、関係者の皆さん、職員一同で共に記念すべき20周年の節目を迎えられることに感謝です。笑顔の絶えない毎日には、たくさんの支え合いや色々なアイデアがありました。まるで映画を観ているような素敵な毎日。これまでに京都桂川園がつないできた多くの縁。「ありがとうね」「がんばったよ」そんな気持ちを新しい時代とステージに向けて! 「ありがとう! MEMORIAL AWARDS」ここに皆さんの功績を賞します。



みんなの心に 花を咲かせたで賞



特養のデイルームを彩る季節の花々は、利用者さんが毎週きれいに活けてくれています。お花を選ぶときの真剣な表情や、こだわりとセンスは本当に素晴らしいですね！飾られた花を見ていると、仕事をしている職員もデイルームで過ごす利用者さんたちもとても明るい気持ちになります。



仕事のモチベーション アゲアゲで賞



「もっとみんなで良い仕事をしていきたい！」そんな思いから「いいね！ノート」を率先して活用し啓発活動に努めています。「いいね！ノート」のルールは簡単です。職員間でお互いの「いいね！」と思うところを見つけ、それをノートに記入するだけです。ノートに書かれたコメントが「職員が行っている良いことの周知」「各自の気づきとスキルの向上」につながり、親睦を深めることができている。

お互いを称賛して仕事をする！「いいね！」



ボランティアさんへ いつも感謝で賞



毎月たくさんの利用者さんが、真剣な表情で習字に取り組まれています。習字クラブのボランティアさんが、一人ひとり優しく丁寧に教えて下さるので、利用者さんも良い作品を書こうと、何度も書き直しをされています。完成した作品は、ご家族が来園された際や、他の利用者さんにも見てもらえるようにホールに飾っています。



面白プログラム 目白押しで賞



老人デイサービスではいろいろなプログラムに取り組んでいます。中でも好評なのがクッキングです。以前は女性利用者さん中心でしたが、男性利用者さんも参加して下さるようになり、「楽しい」との声をいただいています。職員が利用者さんの楽しむ姿を思い浮かべながら考えたプログラムは、全力で楽しんでくださる利用者さんのおかげで成り立っています。これからも笑顔で元気になれるプログラムをみんなで作り上げていきます。

なんてピュアな 気持ちになったことで賞



療護園にドッグセラピーのワンちゃんがたくさん来てくれました。愛くるしい姿を見て涙する利用者さんや、デレデレになる利用者さんもおられ大好評でした。普段レクリエーションに興味がない方も、飼っていた犬を思い出して喜んで話をして下さいました。職員にも好評で「今度は勤務を休みにしてゆっくり触れ合いたい」という職員もいるほどでした。利用者さん共どもワンちゃんにたっぷり癒してもらいました。



ちいさなことから コツコツとで賞



障害デイサービスでは、以前より「自分たちにできる事を、できるだけ」というスローガンで社会貢献活動に取り組んできました。利用者さんやご家族、地域の方から空き缶やペットボトルキャップを回収させていただき、リサイクル活動やエコキャップ活動に取り組んでいます。当初はデイサービスで皆のためになるような物を買うという目的でしたが、被災地への義援金の寄付や「盲導犬協会」の賛助会員になり盲導犬育成のお手伝いも。私達の活動が誰かの役に立っているということが、利用者さんにとってもとても嬉しいことになっています。

あみもの がんばったで賞



編み物が得意な利用者さんが集まり、作品を作っています。作品は地域のお祭りに出品し売り上げ金を学校に寄付したり、利用者さんやご家族、職員が作品を身につけてランウェイするファッションショーを開催したりして、とても好評でした。「目が悪くなって」と仰りながらも、素敵な作品を次々作って下さり、地域の方からいただいた毛糸がすばらしい帽子やマフラーになって多くの方に喜んでいただいています。これからも素敵な作品を作っていただきたいです。

皆さん元気にすこやか 介護予防で賞



「介護予防」はとても大切なテーマです。「住み慣れた地域で元気に暮らしたい」私たち居宅介護支援事業所のケアマネジャーや地域包括支援センターの職員は、そんな地域の皆さんの強い味方でありたいと思っています。「介護予防」の考え方も「自分でできる健康管理」「周りの仲間と支え合う暮らし」「健やかな地域づくり」がとても重要になりますね。「京都桂川園」が皆さんの地域にあるという強み！新しい時代にも皆さんの暮らしと共に歩んでいきます。

